

九大データ駆動科学セミナー 「計測技術と統計解析を基盤とした異分野共創」

2025年2月17日(月) 13:00-17:20

九州大学 伊都キャンパス

ウエスト1号館D棟4階 D414 (IMIコンファレンスルーム)
および Zoomミーティングによるハイブリッド開催

[参加登録フォーム](#)よりお申し込みください



開催趣旨

計測技術とデータ解析の高度な融合により、それら単体では成し得ないブレイクスルーを目指す「計測インフォマティクス」と呼ぶべき研究領域が近年勃興しています。一方、データ解析の発展は数学や統計学が与える原理や理論保証に支えられています。逆にこうした実問題から得た着想が数学や統計学を発展させる契機と成り得ることも歴史が示しています。本セミナーでは物質科学を始めとした計測・解析分野と数学・統計学の研究者が互いのシーズとニーズを共有し、相互発展の可能性を探ります。

プログラム

- 13:00-13:05 開会の挨拶
- 13:05-13:40 データ駆動科学による異分野共創
岡田 真人 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)
- 13:40-14:15 Physics-informedデータ駆動科学
赤井 一郎 (熊本大学 産業ナノマテリアル研究所)
- 14:15-14:50 ベイズ計測を用いた重い電子化合物における点接合分光スペクトルの精密解析
志賀 雅亘 (九州大学 大学院工学研究院)
- 14:50-15:15 データ駆動科学に期待するもの：物性物理学の立場から
河江 達也 (九州大学 大学院工学研究院)
- 15:15-15:30 休憩
- 15:30-16:05 STEM-EDX/EELSスペクトルイメージングへの非負値行列因子分解の応用
山本 知一 (九州大学 大学院工学研究院/超顕微解析研究センター)
- 16:05-16:40 ベイズ統合と階層モデリング
水牧 仁一郎 (熊本大学 理学部理学科)
- 16:40-17:15 計測データに根ざした数理モデリング：数学と物質科学の橋渡し*
徳田 悟 (九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)
- 17:15-17:20 閉会の挨拶

* 産業数理統計研究部門チュートリアルとの合同開催



Institute of Mathematics for Industry
Kyushu University

主催：九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 (IMI)
共催：九州大学大学院工学研究院、九州大学超顕微解析研究センター
支援：JST さきがけ [計測解析基盤]領域 「計測データに根ざしたモデリング原理の革新」
世話人：徳田悟、志賀雅亘、山本知一 (九州大学)
お問い合わせ：tokuda[at]jimi.kyushu-u.ac.jp ([at]を@に置き換えてください)